

質問に対する回答書
 件名) 常磐自動車道 つくばみらいスマートIC工事

No	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 B-2頁	表層排水工Aおよび表層排水工Bで使用する材料の詳細とそれぞれの割増率をご教示ねがいます。	表層排水工に使用する材料基準は土工施工管理要領に記載のとおりです。また、割増率については貴社の施工計画に基づきお考えください。
2	金抜設計書 B-3頁 特記仕様書	「鉄筋C」について特記仕様書に説明がありませんが、機械式鉄筋定着加工費を含んだものと考えて宜しいでしょうか。	そのとおりにお考えください。
3	金抜設計書 B-3頁 特記仕様書 P21	地盤改良工 固化材Aで計上するセメント系固化材(特殊土用)が10,569 t 計上されていますが、フレコンとバラのそれぞれの数量をご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	特記仕様書 P23 (8) 支払 2)	改良工Bの支払いで「特許使用料」が計上されていますが改良工Bに特許料は必要でしょうか。	「項目番号 特一 (1) 地盤改良工 改良工B」に含むものとお考えください。
5	図面(軟弱地盤対策工) 7/54 ~8/54 金抜設計書 B-3頁	ペーパードレーンが90,549m計上されていますが、これは(地盤高~改良下端)×本数でしょうか、それとも(施工基面~改良下端)×本数でしょうか。どちらも合計数量が90,549mになりませんが、どのような計算を行っているのでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。

質問に対する回答書
 件名) 常磐自動車道 つくばみらいスマートIC工事

No	質問箇所	質問事項	回答
6	図面(軟弱地盤対策工) 7/54 ~8/54 金抜設計書 B-3頁	ペーパードレーン工で用いる先端アンカーは標準型でしょうか、それとも強化型でしょうか。	ペーパードレーン工に用いる先端アンカーは標準型とお考えください。
7	特記仕様書 P26 金抜設計書 B-2~3頁	特記仕様書 24-14 RC頂版工の(2)種別にて、摘要欄に鉄筋、型枠、アンカー、ゴム沓、ガス管、目地材、コンクリート打設、養生含むと記載がありますが、数量を見ると型枠は「型わくC (1,711m ²)」鉄筋は「鉄筋A (84.14 t)」に含まれるので二重計上ではないでしょうか。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
8	割掛対象表参考内訳書	【雑工事費】の河川・水路の締切、迂回費と、沈砂池費は設置および撤去と考えて宜しいでしょうか。	そのとおりにお考えください。
9	特記仕様書 P. 21~23	各種地盤改良工事の用水は現場内の用水路にてポンプ等による取水が可能でしょうか。それが不可能な場合は他所からの取水・運搬や水道水を用いる必要がありますが、その費用については協議の対象となるのでしょうか。	3号及び5号用・排水路から取水するものとお考えください。
10	特記仕様書 P. 21~23	各種地盤改良工事にて発生する盛り上り土について、想定されている土量をご教示下さい。	貸与資料「数量計算書」をご確認ください。

質問に対する回答書
 件名) 常磐自動車道 つくばみらいスマートIC工事

No	質問箇所	質問事項	回答
11	図面 (函渠工) 44/117、 112/117	谷和原19・20函渠の鋼矢板打設について、端部では既設函渠躯体と打設機械(パイプロハンマ)が干渉すると思われます。工法(打設機械)の変更や鋼矢板位置の変更等についての変更協議は可能でしょうか。	工法(打設機械)や鋼矢板位置等の変更について、監督員が必要と認めた場合は変更協議の対象となります。
12	金抜設計書 B-1	「2-(2) 道路掘削 土砂」278m3について、【路体部】【下部路床部】の数量内訳をご教示下さい。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
13	金抜設計書 B-1	「2-(3) 客土掘削 土砂A」31,223m3について、【A・B・C・D・E・Fランプ載荷盛土部】【路体部】の数量内訳をご教示下さい。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
14	金抜設計書 B-1	「2-(3) 客土掘削 土砂B」7,885m3について、【路体部】【下部路床部】【構造物裏込め部】【函渠閉塞部】の数量内訳をご教示下さい。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
15	金抜設計書 B-2	「3-(4) 載荷盛土取除き工」25,664m3について、【路体部】【下部路床部】【構造物裏込め部】【BOX中詰土部】の数量内訳をご教示下さい。	貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問に対する回答書
 件名) 常盤自動車道 つくばみらいスマートIC工事

No	質問箇所	質問事項	回答
16	金抜設計書 B-2	「8-(1) コンクリート D1-1」56m3について、函渠工図面の数量表より函渠の均しコンクリート35.9m3は確認できますが、それ以外の約20m3はどこで使用されるのでしょうか。使用箇所及び数量をご教示下さい。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
17	金抜設計書 B-2	「4-(14) コンクリートブロック積工」について、単価項目には「土木工事共通仕様書4-17-6支払」にあるとおり胴込・裏込・天端の各種コンクリートの費用も含まれているのでしょうか。又、止水コンクリートも単価項目に含まれているのでしょうか。	設計図（函渠工）及び共通仕様書4-17「コンクリートブロック積工」に記載のとおり、単価項目に含むものとお考えください。
18	図面（参考図）5/7 割掛対象表参考内訳書	「雑工事費 - 河川・水路の締切、迂回費」の項目に【PfL-0.40-88.0m】とありますが、使用する開水路の材質等の詳細がわかりません。一般的な材料名があればご教示下さい。	割掛対象表参考内訳書に示す内容は、設計図書に明示した条件により発注者が必要と考えた付属的な仮設物等の間接的な工事の数量内訳等であり、発注者が指定仮設物として指定したもの以外は、受注者の責任において必要なものを定め施工していただくこととなります。従いまして、本件ご質問につきましては、貴社の施工計画に基づきお考えください。
19	図面（参考図）5/7、6/7 割掛対象表参考内訳書	「雑工事費 - 河川・水路の締切、迂回費」に用いる高密度ポリエチレン管φ400・φ700について、仕様（シングル管・ダブル管）をご教示下さい。	割掛対象表参考内訳書に示す内容は、設計図書に明示した条件により発注者が必要と考えた付属的な仮設物等の間接的な工事の数量内訳等であり、発注者が指定仮設物として指定したもの以外は、受注者の責任において必要なものを定め施工していただくこととなります。従いまして、本件ご質問につきましては、貴社の施工計画に基づきお考えください。
20	金抜設計書 B-2	「6-(1) 継目工 IV型」にて行う鉄筋探査について、想定されている数量(m2)があればご教示下さい。	貴社の施工計画に基づき、継目工の施工に必要な数量を計上してください。